

事業経緯

- 昭和56年 都市計画決定
- 平成18年7月～ 原駅前広場検討ワークショップ(全4回実施)
- 平成25年11月 都市計画変更
- 平成26年4月 東駿河湾広域都市計画道路事業
原駅前沖線事業着手
- 平成26年～ 原駅前広場用地取得開始
- 令和元年 原駅前広場工事着手
- 令和5年3月 原駅前広場完成

沼津市建設部 道路建設課
〒410-8601 沼津市御幸町16番1号 ☎055-934-4781

都市計画道路 原駅前沖線

(駅前広場)

整備事業

2023.03



祝完成 原駅前広場がリニューアル!!

これまでのJR原駅は、歩車道の分離がされておらず、特に通勤や通学の時間帯は、車両と歩行者が輻輳し危険な状況でした。このことから、地元とのワークショップや、関係機関との協議等を経て、整備計画を立案し事業を進め、令和5年3月に駅前広場の整備が完了しました。

市長挨拶

このたび、市民の皆様をはじめ、関係者のご理解とご協力を賜りまして、原駅前広場の整備が完成する運びとなりました。

事業推進にご協力いただいたすべての皆様に心から感謝と敬意を表します。

本市では、「人・まち・自然が調和し、躍動するまち」の実現を目指して様々な都市基盤整備を推進しておりますが、沼津市の西の玄関口である原駅前広場についても、交通機能の整備による利便性の向上や安全性の確保を図るため、平成26年度に事業着手いたしました。併せて「原駅前地区」を景観形成重点地区に指定し、帯笑園等歴史・文化を活かした景観づくりを実施してまいりました。

今回の整備により、風情のある宿場町のにぎわいと歴史の息吹を感じる都市空間として、また利便性の高い交通結節点として生まれ変わった原駅前広場を、多くの方にご利用いただけることを切に願っております。

沼津市長 頼重秀一



事業概要

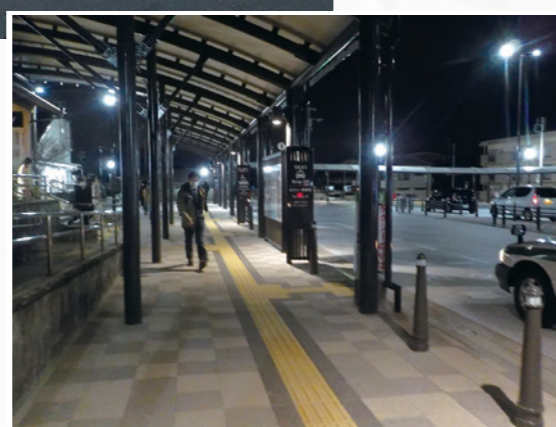
- 広場面積 約2700㎡(旧駅前広場面積約800㎡)
- 事業費 約9億1,100万円
- 施設内容
 - ・シェルター
 - ・路線バス乗降車場
 - ・タクシー乗降車場
 - ・タクシープール(3台分)
 - ・一般車乗降場 (8台分)
 - ・優先乗降場
 - ・照明灯



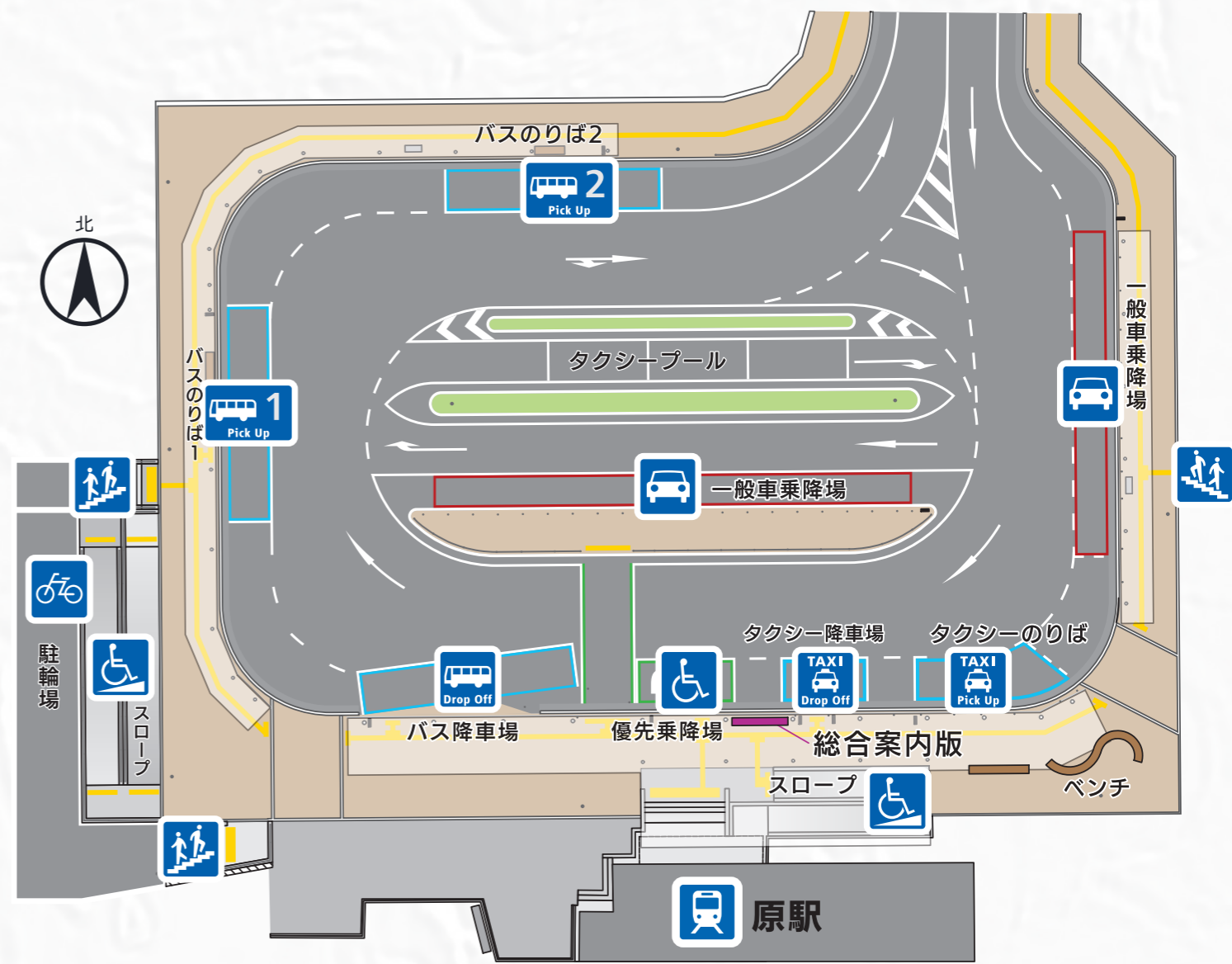
使いやすくなった駅前広場



整備前

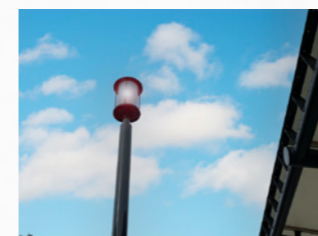


整備後



駅舎が映えるシンプルなデザイン

駅舎との統一感を持たせるため、落ち着いた色調及びシンプルなデザインを採用し、“宿場町”をイメージした景観を取り入れました。



駅舎に合わせた照明灯



ベンチスペース



落ち着いた色調の舗装



シンプルな形状のシェルター

誰もが利用しやすく、安全で快適な空間へ

バス・タクシー等の停車帯を整理し、歩道を設置するとともに、乗降場所の段差への配慮やピクトグラム案内板の設置など、ユニバーサルデザインに配慮した駅前広場へと生まれ変わりました。



一般車乗降場



総合案内板



バスのりば



タクシーのりば